



## 第2学期終業式式辞 ～「ONE TEAM」となって決勝のトライを！～

2学期、大変お世話になりました。3学期も変わらぬご支援をお願いいたします。

【抜粋】2学期は合唱コンクールやいぶき祭があって大いに盛り上がりました。特に、私が印象に残っていることは、校内駆伝での全校生徒集合写真です。全校生徒が集まって写真を撮ることはめったにないので、全校生徒が一つにまとまると正に「チーム吹上」を実感でき、私にとっても良い思い出となりました。

さて、今月発表された2024年の「新語・流行語大賞」は何だったか皆さんは分かりますか？金曜ドラマ『不適切にもほどがある！』から生まれた「ふてほど」という言葉でした。正直、私はあまりピンときませんでした。では、2019年の「新語・流行語大賞」は何だったか皆さんは覚えていますか？少しヒントをあげます。5年前になりますが、ラグビーのワールドカップ日本大会が開催された年になります。覚えている人も多いかと思いますが「**ONE TEAM**」という言葉でした。この大会では、日本チームが予選リーグを全勝し、アジア初の決勝トーナメント進出を果たしました。試合の中身も大変すばらしかったのですが、私が印象に残っているのは、試合前の練習後に肩を組んで行進したところ。正に「**ONE TEAM**」、心が一つになっていることを体現しているかのようでした。



～2学期のアンケート結果、テストのアドバイスに関する話は略します。～

さあ、明日から13日間の冬休みです。年が明けると、3年生は私立入試が始まり、2年生は立志記念スキー宿泊学習が待っています。1年生はあっという間に先輩と呼ばれる立場になります。

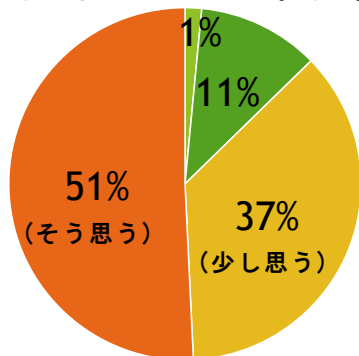
「**One for all, All for one.**(一人はみんなのために、みんなは一人のために)」は、ラグビーのチームプレイ精神を表す言葉として有名で皆さんも知っているかと思います。この方は、既にお亡くなりになっているラグビー元全日本監督の平尾誠二さんです。平尾さんは生前このよなおことをおっしゃっていました。「後半の『one』は一人ではなく『勝利』を意味している。

どんな優秀な選手でも、一人でできることには限界がある。チームになれば1+1が3にも5にもなる。これがチームプレイのすばらしいところだ。それには前提条件がある。一人一人が『自立』した大人であることが必要なのだ。一人一人がきちんと勝利に向かって自分の足で立っていること。チームの一員として他のメンバーに甘えたり寄りかかったりしない、大人の集団であることが必須なのだ。」と…。現在の日本代表チームにもこの精神が受け継がれ、日本の大躍進につながっていると思っています。皆さんには、受験はチーム戦だと何度もお伝えしてきました。3学期もチーム吹上が「**ONE TEAM**」となり、トライを決めて勝利することを祈念して式辞といたします。



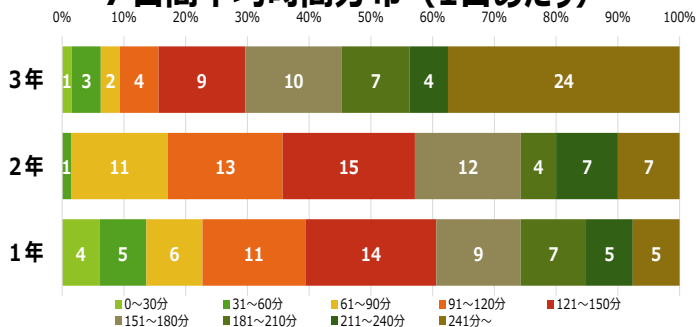
※振り返りアンケートの学習に関する項目と家庭学習合計時間調査の結果を紹介いたします。

学力向上を目指して、以前より家庭学習を充実させることができた。(全体平均3.4点で0.2増)



- 1. 思わない
- 2. あまり思わない
- 3. 少し思う
- 4. そう思う

### 7日間平均時間分布 (1日あたり)



1日平均 1年:2時間20分、2年:2時間33分、3年:3時間32分

「以前より家庭学習を充実させることができた。」の質問に対して、「そう思う」「少し思う」と答えた生徒は併せて88%で数値の平均が1学期より0.2ポイント増加しています。実際に、家庭学習合計時間でも顕著に表れており、1日の平均学習時間は1年生が26分増、2年生が25分増、3年生が1時間13分増となっています。受験を控えた3年生は大幅に時間を伸ばし、1日平均4時間以上学習している生徒が24名になりました。家庭学習の時間は「**学年+1時間**」が目安となります。テスト期間中に達成できている人は全生徒の41%です。今後は**テスト期間中100%達成**を目指していきます。

- 栃木地区中学生新人野球大会**  
準優勝 優秀選手賞 ○○○○
- 栃木市中学生秋季卓球大会**  
女子団体 優勝
- 栃木市中学生新人ソフトテニス大会**  
男子個人 準優勝 ○○○○・○○ ○
- 地区新人体育大会**  
卓球 女子団体 第3位  
男子バレーボール 優勝  
ハンドボール 女子 第3位  
男子 準優勝 HC栃木  
陸上競技 1年女子100m 第1位 ○ ○○  
1年男子100mH 第2位 ○○○○
- 県新人体育大会**  
卓球 女子団体 第3位  
男子バレーボール 第3位  
ハンドボール 女子 第3位  
男子 優勝 HC栃木  
陸上競技 1年女子100m 第5位 ○ ○○
- とちの木フレッシュオープンソフトテニス選手権**  
女子個人 優勝 ○○ ○・○○○○○
- 県総合ハンドボール選手権大会**  
第3位
- 栃木市民ハンドボール選手権大会**  
準優勝
- 地区1年生卓球大会**  
女子団体 第3位  
男子シングルス 準優勝 ○○ ○
- 新体力テスト**  
S認定証 男子2名 女子5名

- 地区学校音楽祭**  
合奏の部 優秀賞(県推薦) 邦楽部
- 県学校音楽祭中央祭**  
合奏の部 銀賞 邦楽部
- 下都賀地区少年の主張発表大会**  
最優秀賞 ○ ○○
- 県少年の主張発表大会**  
奨励賞 ○ ○○
- 地区中文連**  
優秀賞 絵画の部7名、条幅の部1名、半紙の部7名、  
立体作品の部1名
- 地区英語スピーチコンテスト**  
第1部 優良賞 ○○ ○○  
第2部 奨励賞 ○○○○ ○○○○
- 県英語スピーチコンテスト**  
第2部 優秀賞 ○○○○ ○○○○
- 地区読書感想文コンクール**  
優良賞 ○○○○、○○○
- 「小さな親切」運動栃木支部作文・標語コンクール**  
作文の部 優秀賞 ○○○○  
作文の部 優良賞 ○○○○  
標語の部 優秀賞 ○○○○
- 「小さな親切」運動県作文・標語コンクール**  
作文の部 県教育長賞 ○○○○  
標語の部 佳作 ○○○○
- 税についての作文コンクール**  
栃木納税貯蓄組合連合会長賞 ○○○○  
公益社団法人栃木法人会長賞 ○○○○
- 校内読書週間**  
多読賞 50名



## 人権講話(12/4)



元宇都宮大学教授の廣瀬隆人様をお迎えして、ワークショップを交えた人権講話をしていただきました。グループごとにお互いの良いところを伝え合って、自己有用感が高められ、人権感覚を磨く良い機会となりました。今後の学校生活にも生かしていただけたらと思います。

## 生徒会立会演説会(12/18)

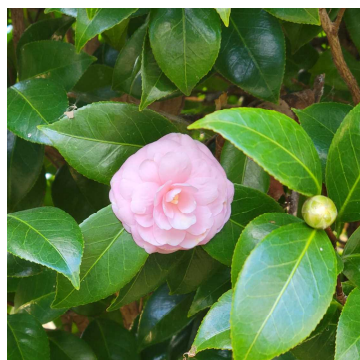


会長候補2年生8名、副会長候補1年生5名が立候補し、立会演説会と投票を実施しました。候補者たちは立派に自分の考えを伝えてましたが、特に統合や吹上中最後の1年に関する内容が多く、吹上中を更に良くして栃木北中に引き継ぎたいという気持ちが伝わる選挙でした。



**H's eye** エイチズ アイ

## 乙女椿 ～一人一人の良さに気付き、認めて～



この時期、校長室前の赤い椿が満開になります。正門近くや体育館前の椿も次々と赤い花を咲かせていきます。実は、あまり知られていませんが、体育館西側にきれいなピンク色の花を咲かせる椿があります。調べたところ「乙女椿」と呼ばれるそうです。気付かないところで、ひっそりと花を咲かせ、気付かれないうちに散ってしまう運命におなじさを感じますが、見付けたときは、他とは違うピンク色の花が感動させ与えてくれます。

我々教師は、良い意味でも、悪い意味でも、目立つ生徒に目が行きがちです。通信票の担任からの所見に目を通しましたが、一人一人の良いところが書かれています。目立たない生徒にも必ず良いところがあります。このピンク色の「乙女椿」のように、ひっそりと頑張っている生徒に気付き、認めていける教師になりたいと、改めて感じさせられました。